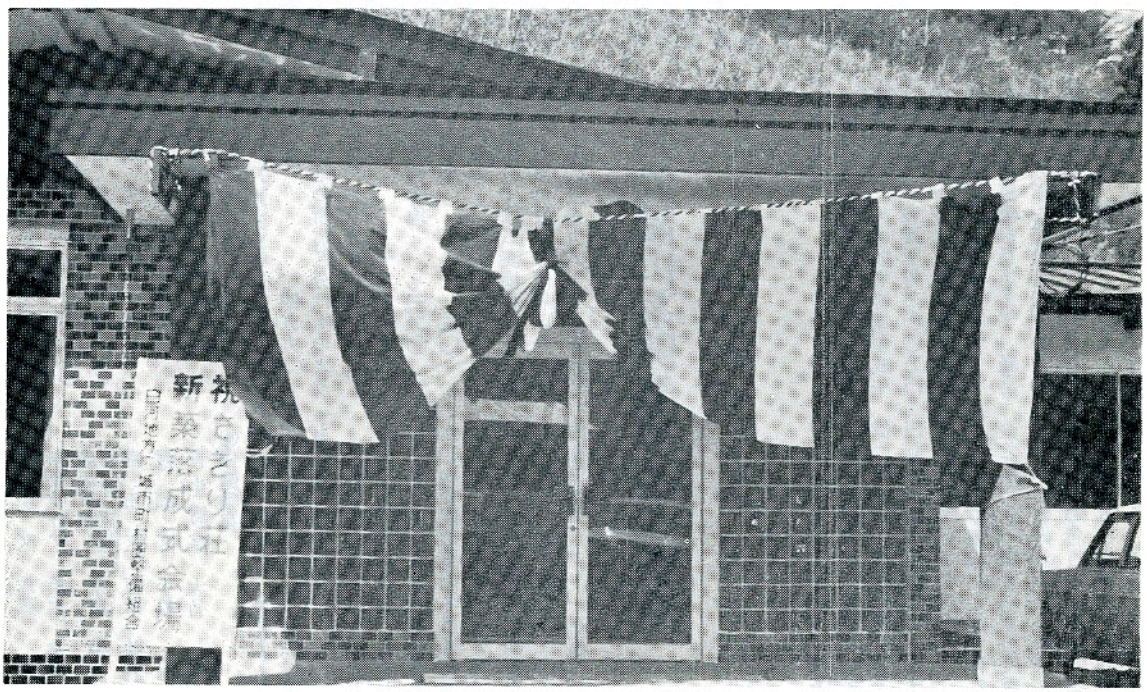
広報
# さめがわ

1973
4月号
No.233
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町 佐藤印刷所




## 待望の“さぎり荘”オープン

東西白河12市町村で作つている白河地方広域市町村圏整備組合が計画していた老人福祉センター「さぎり荘」は、4月1日オープンしました。

昔から名湯として聞こえた湯の田温泉の系統で、豊富な自然湧出の温湯を引き、場所は村内巡ケ作地内。54帖敷の大広間に客室4、浴室2、売店もあり全館に暖房が設備されています。

湯の田の郷一帯は、よく狭霧のたちこめるもの静かな美しい環境なので、「さぎり荘」の名もこれから採られました。

⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
⊙ 30日　春季清掃と、道路河川愛護
　　作業　午前8時より全村一斉
⊙ 第3日曜日は『家庭の日』です

### 今月の人口
（4月1日 現在）

| | | |
|---|---|---|
| 人口 | 6,227 | (－ 88) |
| 男 | 3,122 | (－ 49) |
| 女 | 3,105 | (－ 39) |
| 世帯 | 1,189 | (－ 3 ) |

昭和四八年四月一日付で新しい区長、区長代理、保健委員が議会の同意を得て選任（任命）されました。

◉区長
赤坂西野区　緑川　操
西山区　関根　市郎
赤坂中野区　鈴木　公義（再）
赤坂東野区　鈴木　喜一（再）
石井草区　松本　亨（再）
富田区　渡瀬区　蛭田　覚
青生野区　新妻　貞夫

◉区長代理
赤坂西野区　斉藤　正光
西山区　本郷　貢
赤坂中野区　鈴木　友蔵
赤坂東野区　宗田　悦次（再）
石井草区　富田区　坂本　義利（再）
渡瀬区　小松　保
青生野区　大竹　保

◉保健委員
赤坂西野区　須藤　照司
西山区　阿久津春男
赤坂中野区　鈴木　市治
赤坂東野区　石井草区　早川　光久（再）
富田区　石井清重郎（再）
渡瀬区　芳賀　弘
青生野区　生田目忠之助（再）

# おらほの町み (24)

## 阿武隈山系開発の基本構想

村長　石田卯子八

鮫川村を含む阿武隈山系全域が農林省の広域農業総合開発調査の指定地域として、昭和四四年から国の調査事務所、県の調査室が中心となって綿密な調査が続けられてきたことは、周知のとおりですが、既に三年にわたる基礎調査も終って開発構想の策定調査に入っております。

基礎調査は現況把握のための自然的、社会的諸条件の調査でしたが、現在は土地利用の方式造成開発の方法、営農類型、農場集落の配置などについて、総合的な開発構想が調査検討されているわけです。

特に東白川地区は、住民皆様の熱心な要望によって、開発先発希望地区に選ばれ、最近その開発計画の骨子というべきものが県から発表されました。

これによりますと

開発予定面積　二、六〇〇 *ha*
牧草地面積　一、五六〇
畜産施設用地　一九一
普通畑、樹園地　三九〇
その他　四五九

この土地の所有区分は次のようになっております。

国有地　一、二一九 *ha*
公有・共有地　三二〇
法人有地　三〇
個人有地　一、〇三一

植生区分では広葉樹林が全体の六七・七%に及び、傾斜区分では八度～二〇度が九八・三%を占めております。

開発計画の概要によると、酪農の経営現況二・九頭を専業型成牛三〇育成九、農業所得三〇〇万円乃至成牛五〇育成一五農業所得五〇〇万円を目ざしております。

肉牛では専業を見込まず、経営現況一・六頭を複合型で成牛一〇育成三農業所得二〇〇万円を目標としており、計画がハデなものでないだけに実践の可能性は高いともみられます。

これを支える共同施設としては先づ粗飼料供給牧場、二一ヶ所これは農事組合法人等の経営とし、六〇 *ha* 程度の夏山冬里式共同管理とする。肥育牧場は六ヶ所、草地一九 *ha*（四〇〇頭）乳雄哺育センター一ヶ所、六・五 *ha*（二〇〇頭）肉牛繁殖センター一ヶ所、二七 *ha*（一〇〇頭）などが必要であるとしこれらの畜産基盤整備事業に三九億二千万円、施設に四億七千余万円計四三億九千余万円を要すると計算されています。

さてこの事業が実施されるに当っては、先づ事業の分担区分がはっきりしなければなりません。国県、町村の行うべき事業、農業者自らの行うべき事業がそれぞれ分担され、連携と協力によって遂行されなければならないことを私は県の開発連絡会議で市町村長代表の立場から主張したのであります。

私は公共性の高い、規模の大きいものは国や県がこれを分担し、建売り方式で地元や農業者に渡す方法を望みたいのであります。

開発技能者の養成や後継者育成の事業も国県の施設として行うべきであります。

何といっても基本的な要素は人と土地であります。世紀の大事業ともいうべきこの仕事に参加するのは、東白川地域の土地であり、農業者の方々であります。

阿武隈山系開発の夢を実現するために、明るい農業者の未来の建設のために、理解と協力にもとづく人と土地の参加を強く要請してやみません。

## 人事

◉新採用（四月一日付）
高坂仁一（住民課水道係）
矢吹成人司（住民課国保衛生係）
芳賀　亨（経済土木課土木係）
水野朋子（保母）
遠藤サト子（保母）

◎異　動（四月一日付）
学校給食センター所長（昇格）赤坂義郎（戸籍、住民係）
戸籍住民係長　白坂　邦次（国保、衛生係長）

◉兼　務（四月一日付）
国保衛生係長兼務住民課長　蛭田　栄
用地係長兼務土木係長鷲野谷武志

◉退職（三月三一日付依頼退職）
関根義栄（学校給食センター所長）

◉嘱託（四月一日）
ねたきり老人家庭奉仕員　緑川リウ
用地事務嘱託　本郷栄治

◉白河地方広域市町村圏整備組合
老人福祉センター職員
さぎり荘所長　関根義栄
同　職員　本郷秀季



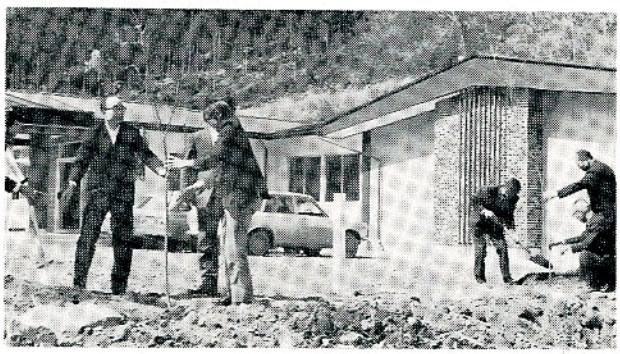
# 鮫川村消防団の新役員決る
## 蛭田藤留氏再度消防団長に任命

三月三一日で任期満了となった消防団の後任役員が決り、四月一日付で辞令が交付されました。

団長 蛭田 藤留（再）
副団長 青戸 敏哉（再）
同 前田 正孝
第一分団長 大河内 平
副分団長 緑川 昌美
同 湯座 啓亘
第二分団長 舟木 克臣
副分団長 関根 正一
同 石井 利夫
第三分団長 我妻 隆
副分団長 松崎 安
同 関根 仁市
第四分団長 山形 昭男
副分団長 木之内喜久男
同 藤田 好幸
第五分団長 蛭田 一美
副分団長 森 重寿
同 小林 秋男
第六分団長 松本 克己（再）
副分団長 松本 源一（再）
第七分団長 森田 森嗣（再）
副分団長 長久保一進（再）




「さぎり荘」の落成式は３月30日、木の香も新しい大広間に、東西白河両郡の市町村長、議長、関係団体長等多数を招ぎ、盛大に挙行されました。乾杯の音頭をとるのは大信の佐藤村長さん。



式典に先だち、広域圏福祉行政の第一歩を記念して、県の木けやきの苗が植樹されました。写真向つて左が広域圏副管理者石田村長、右が塙町長鈴木泰芳さんです。

## 物価の値上り給食費にも影響
### 四月から学校給食費値上実施

学童の完全給食を開始してから八年目を迎え、児童、生徒の心身の健全な発達と、食生活についての理解も進み、正しい食習慣も身についてきました。

しかし、給食材料は毎年値上りし、とくに最近は値上り巾が大きいため現在の給食費では、栄養の不足をきたすことが明らかとなりました。

それで鮫川村学校給食運営委員会が慎重に検討した結果、四月から給食費を値上げして、健全な給食を行うことになりました。

**一人月額小学児童一五〇円中学生二〇〇円の増額となります。**

計算上小学児童の給食費は年間二〇〇食とし月額一、一三七円、中学生は月額一、二五九円となりますが小学児童、一五〇円増で一、一〇〇円、中学生二〇〇円増で一、二五〇円に決定されました。

給食費の納入については事情ご理解のうえ今後ともよろしくお願いいたします。

**1食当りの給食材料価格比較表**

| 区分 / 種別 | 小学児童 47年度 | 小学児童 48年度 | 小学児童 増額 | 中学生 47年度 | 中学生 48年度 | 中学生 増額 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 牛乳代 | 11円90銭 | 14円80銭 | 2円90銭 | 11円90銭 | 14円80銭 | 2円90銭 |
| パン代 | 12. 61 | 15. 76 | 3. 15 | 15. 56 | 19. 45 | 3. 89 |
| おかず代 | 28. 49 | 32. 76 | 4. 27 | 31. 54 | 36. 27 | 4. 73 |
| 添加物 | 4. 00 | 5. 00 | 1. 00 | 4. 00 | 5. 00 | 1. 00 |
| 合計 | 57円00銭 | 68円?2銭 | 11円32銭 | 63円00銭 | 75円52銭 | 12円52銭 |

## おめでた

三月

青生野 岡部まゆみ 父 勝正
広畑 藤田 陽子 〃 洋美
鍛治平 芳賀 省悟 〃 栄良
中沢 坂本久美子 〃 義男
摺合 芳賀すみ子 〃 正志
官代 前田 裕徳 〃 三郎

## おくやみ

三月

伏木田 水野 篤史 18才 世帯主
滝 須藤 ミス 89才 福馬
田苗下 蛭田 ウラ 81才 勝男
取上 円井 一成 72才 晃
大久保 生田目マツヤ 74才 勝夫
西 高坂庄兵衛 87才 正男
鍛治平 根本伝市郎 74才 ハツ

## 公民館学級生募集

昭和四八年度に鮫川村公民館が実施する学級の学級生を次のとおり募集しています。

希望者は五月七日までに電話（四十二番）かハガキ又は直接公民館においでの上申し込んでください。

| 学級 | 応募資格 | 実施期間 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 勤労青年学園 | 中学校卒業以上の学歴を有し、村内に居住する25才までの青年男女 | 48年4月～49年3月 | 村の後継者育成を目的として、月2回以上　農業、域開発、社会常識、体育を学習する。 |
| 社会学級 | 村内に居住する60才以上の成人男女 | | 老後を楽しくおくるため、月1回健康管理、趣味等生きがいのある学習をする。 |

## 『注意報』について

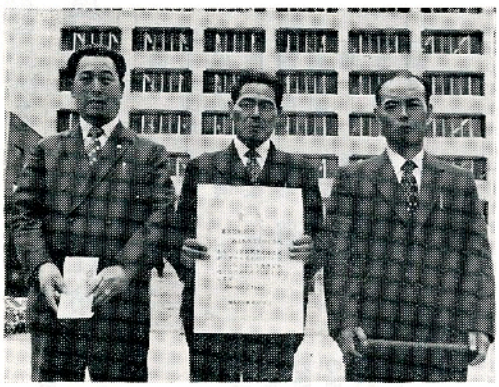
春になると異状乾燥注意報や強風注意報、火災警報の発令が多くなります。これらの注意報はテレビやラジオの天気予報で放送されますのでご注意下さい。発令された時は消防署でも広報いたしますが火災警報はテレビ、ラジオでは放送されませんので注意して下さい。また消防署の三階に赤と白の吹流しが掲っている時は火災警報発令中です。「火災警報」が発令されたら次のことを守らなければなりません。

・山林原野等において火入をしないこと。
・屋内では、引火性または爆発性のもの、その他可燃物の附近で喫煙しないこと。
・残火（たばこの吸殻を含む）や取灰などの後始末を完全にすること。
・屋内において裸火を使用するときは、窓、出入口等を閉じて行なうこと。

これらのことを守って火災のない明るい郷土をつくりましょう。

## 成人式の記念写真をどうぞ

成人式の記念写真ができあがりました。式に出席された成人の方にさしあげますので、公民館に申出てください。



西山和牛改良研究会入賞

県が主催する首都圏農業確立運動、豊かな主産地づくりコンクールに全県下62団体が参加しましたが本村から参加した西山和牛改良研究会（会長根本伝）が畜産部門で見事入賞しました。

西山和牛改良研究会は創立12周年を迎え、会員は118名あり、特に会員の協同性と牛の資質の改良が優れている点が認められました。

## 畜産情報

3月市場子牛取引価格　（3月20日）

| 項目 | | 市場総数 | 鮫川村 |
|---|---|---|---|
| 出場頭数 | 雌 | 74頭 | 26頭 |
| | 雄 | 31頭 | 6頭 |
| | 計 | 105頭 | 32頭 |
| 平均価格 | 雌 | 192,235円 | 213,662円 |
| | 雄 | 185,527円 | 185,400円 |
| | 計 | 190,161円 | 208,519円 |
| 最高価格 | 雌 | 369,100円 | 3.0,000円 |
| | 雄 | 215,100円 | 190,500円 |
| 最低価格 | 雌 | 155,500円 | 160,300円 |
| | 雄 | 160,800円 | 175,500円 |
| 最高価格牛出品者 | 雌 | 緑川宗三郎 | 矢吹　啓 |
| | 雄 | 甲賀良平 | 芳賀光美 |

## 火災予防のために届出を

広域消防行政も発足して一年を過ぎようとしています。白河地方広域市町村圏整備組合火災予防条例及び規則等が適用されつぎのような届出が必要となりましたのでお知らせします。

一、炉、かまど、ボイラー乾燥設備、火花を生ずる設備等の設置届出。
一、火災とまぎらわしい煙または、火災を発生するおそれのある行為の届出
一、煙火打揚げ、仕掛け届出。
一、催物開催届出。
一、水道断水、減水届出。
一、道路工事届出。
一、少量及び準危険物、特殊可燃物貯蔵取扱い届出。
一、少量危険物、準危険物、特殊可燃物取扱所変更届出。
一、少量危険物、準危険物、特殊可燃物取扱所廃止届出
一、消防活動の障害物となる届出
一、水利変更届
一、喫煙、裸火、危険物使用承認申請。
一、可燃物屋根の補修届出。
一、煙突新設改造届出。

これらに該当する行為を行う時は消防署に届出て下さるようお願いします。なお用紙は消防署に用意してあります。

# 土地と農業をみんなの手で守りましょう

農業委員会は、第三回総会で「鮫川村の土地と農業を守る村民運動推進本部設置要領を定め、近く対策協議会を開き、この運動を積極的に進めることになりました。

現在の状勢では農外資本、とくに大企業などによつて投機的金もうけのため、土地の買占めが行われ、地域開発が思うようにいかなくなつたり、土地を基盤にした農業を根底から崩す重大な問題が起つております。

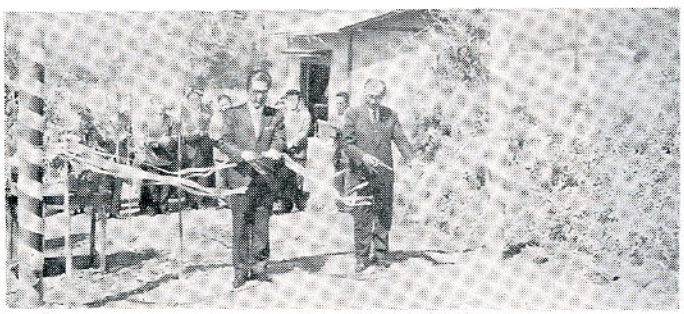
祖先の代からうけついだ大切な田畑や山林、原野は自分たちの生活を支え、住みよい豊かな村づくりのためにつかわれるべきです。

目前の利益にとらわれず、みんなで土地の利用計画や開発の方法について話し合い、自分たち地域住民の力で開発をすすめようではありませんか。

この推進本部は農業関係機関および団体、地域住民代表、学識経験者で構成し、事務局を農業委員会内におき次の事業を行います。

1. 土地利用計画の推進に関する事項
2. 土地買占め、乱開発の防止に関する事項
3. 農業開発並びに地域開発に関する事項
4. 諸施策確立の諸対策に関する事項
5. 啓蒙宣伝活動に関する事項
6. その他運動推進に必要な事項

この運動の成否は土地所有者であるみなさんの深い認識と協力にかかつております。土地は農民の生命線であり、一度手放した土地は二度と戻ることはありません。孫子の代まで悔いをのこすことのないようこの運動にご協力願います



## 中沢林道 1.473m 開通

田尻集乳所前から中沢公民館前まで

地域住民待望の林道が完成し、4月13日約70名の関係者が参列し盛大に開通祝賀会が行われました。

この林道は、昭和43年度から5ヶ年継続で県単林道開設事業として施行されたもので、塙町の深谷土木が請負つて、総事業費1,185万円で完成したものです。（写真は、開通を祝つてテープカットする石田村長と棚倉林業事務所長。）

◆ ◆ ◆

## ねたきり老人の医療費は無料です

ねたきり老人の福祉を増進するため、昭和四八年四月一日から村が単独で医療費を無料としました

対象者は村内に住所を有する六十五才以上七十才未満の身体障害者、又はこれと同様の方で長期にわたりねたきりでいる老人です。

（身体障害者とは、日常生活が一人でできない程度の状態にある方をいいます。）

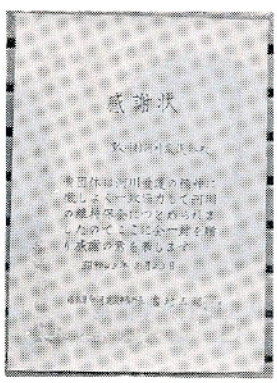
詳細は、住民課にお問合せ下さい。

## 河川愛護会に感謝状

本村は以前から道路愛護作業を毎年村民総出で実施していますが昨年から汚れた河川も清掃して、住みよい郷土をつくろうと、全村一斉に清掃作業を実施するようになりました。

このように、道路愛護と河川愛護を組織的に継続して実施しているのは鮫川村だけです。

このことで白河建設事務所から功績を認められ、鮫川村河川愛護会に感謝状が贈られました。




**四月三〇日（午前八時より）**
**全村一斉・春季清掃と道路（河川）愛護作業の日です。**
**みんなの力で環境の浄化に努めましょう!!**

## 献血

**健康のよろこびを献血へ**
**採血車運行五月一一日**
**（午前九時三〇分～午後四時）**
**役場前で採血します**

血液は人間にとつていのちの綱です。この大切な血液を一時にたくさん失えば生命は途絶えてしまいます。

一般に血液の量は健康な成人で約四ℓ～五ℓあります、その半分を失うと危険な状態になります。それで大ケガや大手術のときは、どうしてもこの失われた血液を補わなければなりません。これが輸血です。その輸血に使用する血液は皆さんからの献血に頼らざるを得ません。

献血の出来る方は満16才～65才までの健康な方で、男女を問いません。採血する時は医師が健康診断を行つた後に採血いたしますので心配ありません。また献血された方には献血手帳が渡されます。

昭和四八年度本村の献血目標は一〇四本です。昨年度は皆さんの善意により目標以上の献血がありました。厚くお礼申し上げます。

交通事故、労働災害、大手術などいざという時に備え健康な時に献血しておきましょう。献血しておきますとあなたの家族、友人、知人の方に輸血の必要が生じたとき献血手帳をお出し下されば、いつでも、優先的に輸血が出来ます

## 納税だより

◎新しい組長さんにお願い◎

四月の納税は、軽自動車税（全期）と国民健康保険税の第一期分です。

わが村はこれまで毎年一二月で各種村税全村完納の実績をあげてきました。これは納税組長さん方のご理解あるご協力で達成されるわけで深く感謝にたえません。

今年も最終納期の一二月には全村完納が達成できますよう、新しい組長さんによろしく御協力のほどお願いします。

・軽自動車税について

毎年四月一日現在で軽自動車を所有している方は、四月に全額納めることになっています。ただし年度途中で一二五cc以上の軽自動車を取得したときは月割で課税されます。また廃車をした場合は既に納めた税金を月割計算により還付されます。

・国民健康保険税について

医療費の増高と、保険利用者の増加に伴い、年々多くなっております。

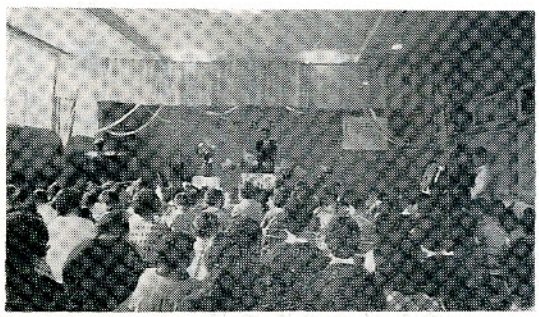
保険税算定の基礎となる昭和四八年度村民税の所得額が確定しないため、保険税の第一期分及び第二期分については、前年度税額の五分の二の額を、一期と（四月二十五日納期限）二期（六月二十五日納期限）に分け、暫定賦課として納めていただくことになっています。

――村税はおくれず　わすれず　納期内に納めましょう――

### お礼

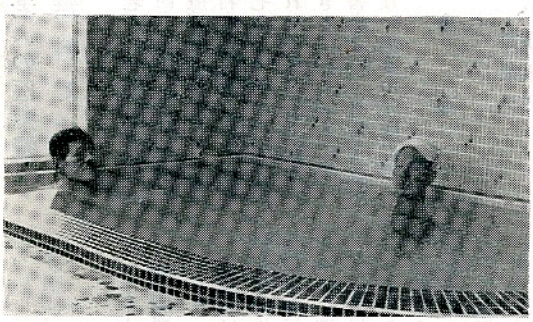
昭和四八年初老同級会（鮫川小、西山小卒業者）から社会福祉事業に役立てて下さいと多額の御寄附がありました厚くお礼申しあげます。

鮫川村社会福祉協議会



### 保育所に105名入所

保育希望者が年々増えて、今年は105名の入所希望があり、村では保育室を増設して、全員の子供さんを収容しました。



### ゆったりした浴室で

4月1日にオープンした、老人福祉センター「さぎり荘」は連日利用者があり、きれいな空気を満喫し豊富な温泉浴をたのしんでいます。

## 新しい区長さんを紹介します



西山区長
関根市郎



赤坂西野区長
緑川操



赤坂東野石井草区長
鈴木喜一



赤坂中野区長
鈴木公義



青生野区長
新妻貞夫



渡瀬区長
蛭田覚



富田区長
松本亨

## 郵便局から

### 簡易保険で学資金づくりを

春の訪れとともに、かわいいお子さまの入園、入学シーズンです将来の進学資金の準備はお済みでしょうか。進学する直前になつて心配するのでは手遅れです。早いうちからコツコツ積み立てるのが一番です。郵便局では学資金準備にピッタリの学資保険を発売しておりますくわしくは、鮫川郵便局に問合せ下さい。